

「野の花の丘便り」 9月下旬

少し気になる花たち

9月も下旬ともなると、今あたり一面に薄紫色に咲いているユウゼンギクを除いてほとんどの花は終わり、来年のための準備に入っています。

今年は5月のセンダイハギ、6月から8月にかけてのエゾクガイソウ、ヤナギラン、オカトラノオ、9月から10月にかけてのユウゼンギクなど「野の花の丘」の主力メンバーは、例年通り沢山花を咲かせてくれました。

しかしながら、少し気になる花もあります。オミナエシ（女郎花）に負けてしまっているオトコエシ（男郎花）いつの間にか消えてしまったチシマアザミやエゾゴマナ、図体はでかく目立っているけど、なぜか花が咲かなくなったハンゴンソウ、去年は咲かなかったけれど今年は花咲かせてくれたクサレダマなど、気になる花たちです。

9月も終わりに近づき、私たちの目をを楽しませてくれた花たちもほぼ終わり店じまいということで、今年の「野の花の丘便り」も終わりにしたいと思います。

頑張っしてほしい花たち

オミナエシに負けるなオトコエシ



図体はでかいけど
花が咲かないハンゴンソウ



どこに行ってしまった?

エゾゴマナ



来年も頑張ろう!
クサレダマ

